

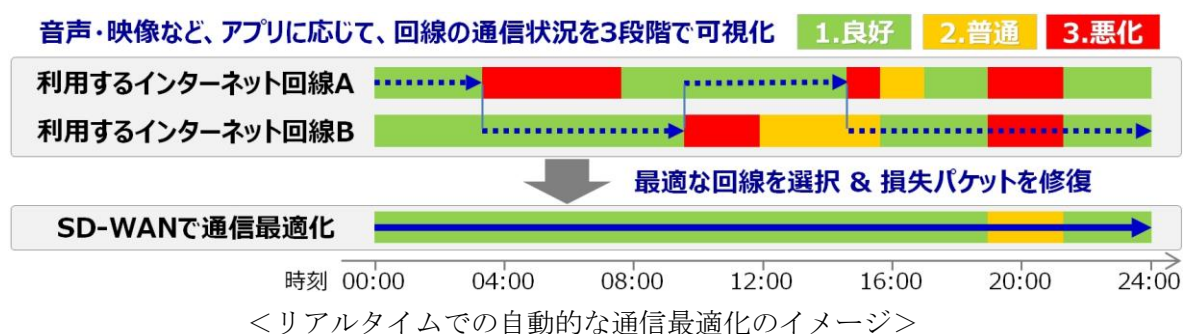
ネットワンシステムズ、米国 VeloCloud 社と国内初のサービスプロバイダー契約を締結 2本のインターネット回線を仮想技術で束ねて高性能・高セキュリティな WAN にする、 クラウド管理型 SD-WAN サービスを販売開始

～アプリケーションに最適な回線をリアルタイムで自動選択し、通信品質を最適化
ICT システムのレスポンスを向上させ、WAN のコスト・開通時間・運用負荷も劇的に改善～

ネットワンシステムズ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員：吉野 孝行、以下 ネットワンシステムズ）は、VeloCloud Networks, Inc.（本社：米国カリフォルニア州、CEO：Sanjay Uppal、以下 VeloCloud）と国内初のサービスプロバイダー契約を締結し、クラウド管理型の SD-WAN（Software-Defined WAN）サービスを10月30日より販売開始します。

主な販売対象は、多数の拠点をもつ大規模企業や官公庁・大学・自治体、および、OEM によって本サービスを再販する事業者です。目標売上は3年間で8億円です。

本サービスの最大の特長は、2本のインターネット回線を仮想化して1本の論理ネットワークにし、利用するアプリケーションに最適な回線をリアルタイムで自動選択することによって、インターネット回線上で閉域網 WAN サービスと同等性能の論理 WAN を実現する点です。



さらに、2本の回線を束ねていることで冗長性も向上し、拠点間を自動的に IPsec-VPN 接続することでセキュリティを担保しています。また、拠点に置く専用端末の設定入力・変更などの管理・運用はクラウド経由で可能で、現地での操作は不要です。

これによって本サービスの導入企業は、閉域網 WAN サービスと比べて ICT システムのレスポンスを向上させるとともに、WAN のコスト・開通時間・運用負荷も劇的に改善することが可能です。

■ 背景

近年、音声・映像を活用したコラボレーションシステムや仮想デスクトップ、そして外部のクラウドサービスなど、広帯域・低遅延な通信を必要とする ICT システムの活用が増えています。

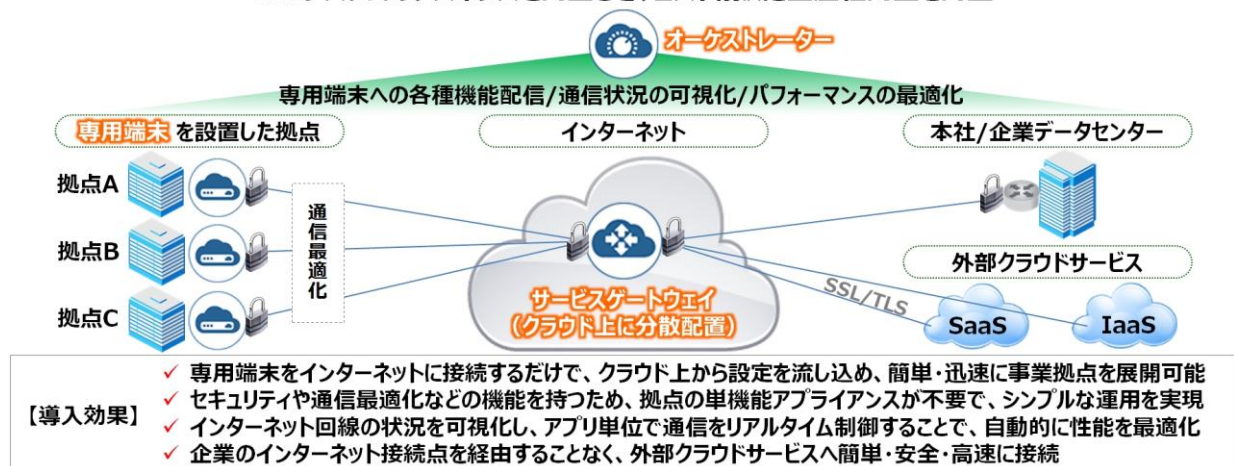
その一方で、多くの企業で従来から利用されている閉域網 WAN は、費用の面から帯域増強や遅延対策が遅れており、拠点の利用者からは、各種 ICT システムの体感速度への不満が多く生じています。また、インターネット回線を WAN に利用する手法では、安価ではあるものの、信頼性や遅延に課題があります。

■ サービス利用のメリット

- VeloCloud 専用端末を拠点に設置してインターネットに接続するだけで、クラウド上から簡単に設定でき、迅速に事業拠点の展開が可能
- 豊富なセキュリティ機能/性能最適化機能/管理機能をクラウド上から簡単に追加配信でき、ファイアウォール/ロードバランサ/WAN 最適化機器などの複数の単機能アプライアンスが各拠点に不要となり、投資コストの削減とシンプルな運用が可能
- 利用するインターネット回線の状況（パケット消失/遅延/ジッター）を可視化し、アプリケーション単位での利用回線のリアルタイム制御や損失パケットの修復によって、アプリケーションの性能を自動的に最適化
- 拠点から経路が遠い企業データセンター内のインターネット接続点を經由することなく外部クラウドサービスへ簡単・安全に接続することで、レスポンスを改善
- 通信状況の可視化や、専用端末の各種設定変更、そして障害時の対応まで、クラウド上から一元的に可能になり、多拠点にわたる運用負荷を劇的に軽減

ネットワンシステムズは、音声・映像を活用したコラボレーションシステムや仮想デスクトップなどのワークスタイル変革ソリューションに、本サービスも併せて提案することで、拠点における利用者の ICT システムの体感速度向上を通じて、最大限の生産性向上効果を支援します。

2本のインターネット回線を仮想技術で束ねて、高性能・高セキュリティなWANに ICTシステムのレスポンスを向上させ、コスト削減と生産性向上を両立



<クラウド管理型 SD-WAN サービスの構成要素と利用イメージ>

さらにネットワークシステムズは、将来的に提供予定の仮想アプライアンス版の VeloCloud 専用端末を、シスコシステムズのサービス統合型ルータ「Cisco ISR シリーズ」および次世代ファイアウォール「Cisco ASA シリーズ」上で稼働させることで、本社やデータセンター等の主要拠点は既存の投資を保護しつつ柔軟に運用し、中小規模の拠点では VeloCloud 専用端末を活用することで、WAN 全体で性能を向上させつつ、運用負荷を削減しコストを最適化するサービスメニューの提供も予定しています。

なお、本サービスのベースとなっている VeloCloud のソリューションは、本年 6 月に開催された Interop Tokyo 2015 にて Best of Show Award のクラウドサービス部門で準グランプリを獲得し、本年 5 月に開催された Interop Las Vegas 2015 でも Best of Interop Awards の Best Startup Winner に選出されています。

本サービスの詳細は以下をご覧ください。

<http://www.netone.co.jp/biz/product/velocloud.html>

■ 価格

	専用端末モデル (最大速度)	初期費用 (専用端末 1 台あたり)	月額費用 (専用端末 1 台あたり)
専用端末 買い取りの場合	50Mbps	150,000 円	9,800 円
	100Mbps	250,000 円	13,000 円
専用端末 レンタルの場合	50Mbps	30,000 円	15,000 円
	100Mbps	30,000 円	19,800 円

(※税抜価格、契約期間は年単位、回線はお客様ご手配)

■ VeloCloud Networks, Inc.からのコメント

VeloCloud Networks, Inc. CEO の Sanjay Uppal 様から以下のコメントを頂いております。

「ネットワークシステムズは最先端のテクノロジーを日本企業に導入してきており、市場から非常に信頼されているアドバイザーです。VeloCloud は日本で今後さらにクラウド活用が拡大すると予測しており、SD-WAN ソリューションが多くのお客様に受け入れられると考えています。そして、ICT の利活用にフォーカスした提案をするネットワークシステムズとの協業によってこそ、本ソリューションによる生産性の向上とコスト削減の価値が加速すると確信しています。」

VeloCloud Networks, Inc.について

クラウド管理型の Software-Defined WAN を提供する VeloCloud は、専用線・インターネット・LTE 回線を用いて WAN の展開を自動化してパフォーマンスも向上することで、近年増加している企業拠点の WAN をシンプルにします。VeloCloud は、クラウド管理型の Software-Defined WAN に必要な次の 3 つの要素を初めて提供する企業です。1.クラウドサービスや企業アプリケーションに企業

品質で接続できるクラウドネットワーク、2. Software-Defined での制御と自動化、3. 仮想的なサービス提供。詳細は <http://www.velocloud.com/> をご覧ください。

ネットワンシステムズ株式会社について

ネットワンシステムズ株式会社は、お客様の情報インフラを最適化することで戦略的な情報活用を促進し、ご導入頂くお客様の先のお客様への貢献も見据えて支援する企業です。そのために、常に世界の最先端技術動向を見極め、その組み合わせを検証して具現化するとともに、実際に自社内で実践することで利活用のノウハウも併せてお届けしています。

(設立：1988年2月、売上高：1,431億73百万円〔2015年3月期連結〕)

詳細は www.netone.co.jp をご覧ください。

※ 記載されている社名や製品名は、各社の商標または登録商標です

<本件に関する報道関係各位からのお問い合わせ先>

ネットワンシステムズ株式会社 広報・IR室：西田武史

Tel：03-6256-0616 / E-mail：media@netone.co.jp